

2023年度 第4回 東京都 U15リーグ戦 実施要項

- 1 目的** (1) 拮抗した試合を多く行う。
(2) 登録チームに一定数の公式戦を確保する。
- 2 主催** 一般社団法人 東京都バスケットボール協会
- 3 期間** 第1期 2023年7月8日(土)～7月22日(土)の土日祝日
第2期 2023年8月5日(土)～8月20日(日)の土日祝日
※ 各チーム、どちらかの期間を選んで参加する。両方の期間に参加は不可。
- 4 参加費** 1チーム 8,000円(別途、協会登録費がかかります)
- 5 競技規則** (1) 2023バスケットボール競技規則による。但し、1クォーターは8分とする。
(2) マンツーマンディフェンスの競技規則による。2021年4月1日改訂版
- 6 参加資格** (1) 都内の中学校(部活動地域移行に伴う地域クラブ活動を含む)・Bユース・クラブのうち、JBA(公益財団法人日本バスケットボール協会)U15カテゴリーに加盟登録されたチーム、競技者については上記のチームに登録された競技者であること。
(2) 年齢は2023年4月2日時点で、11歳以上15歳以下とする。但し、13歳未満の競技者は各チーム2名以内のエントリーを認める。(中学校チームは1年生から3年生まで出場できる。)
(3) 1チームのメンバー数の上限は設けない。

7 申込・協会登録

事前申込	5月1日(月)～5月16日(火)	都協会HPより申し込む(Googleフォーム)
正式申込	5月23日(火)～6月2日(金)	TeamJBAを通して申し込む
協会登録	5月31日(水)までに完了のこと	チーム・選手全員登録が必要

※ 事前申込をしたチームが正式申込までに参加をキャンセルする場合はすぐに東京都バスケットボール協会U15部会(tokyo_u15@tokyobasketball.jp)まで連絡を入れること

8 大会運営

以下①～⑤の手順にしたがって、第1期と第2期のそれぞれで大会運営を行う。

- ① 参加チームが出場希望するカテゴリーを事前申込で確認
- A 東京都主催大会(中体連都大会、Jr.ウィンターカップ東京都予選等)の上位
- B 地区主催大会(中体連地区大会、各地区連盟大会等)の上位程度
- C 地区主催大会出場程度

※ 出場チームの数によっては希望と違う組み合わせになることがある。

- ② 参加チームが所属する地区（中学校チームの場合は所属する地区、Bユースとクラブの場合は主に活動している地区）を事前申込で確認し、以下に示す近隣地区をまとめたブロックを基本としてリーグを組む。

1 ブロック	千代田区・港区・品川区・大田区
2 ブロック	新宿区・渋谷区・目黒区・世田谷区
3 ブロック	中野区・杉並区・練馬区
4 ブロック	豊島区・板橋区・北区・文京区
5 ブロック	足立区・荒川区・台東区・中央区
6 ブロック	墨田区・江東区・葛飾区・江戸川区
7 ブロック	八王子市・町田市・日野市・多摩市・稲城市
8 ブロック	福生市・青梅市・あきる野市・羽村市・西多摩郡
9 ブロック	武蔵野市・三鷹市・調布市・狛江市・府中市
10 ブロック	国立市・立川市・昭島市・小平市・国分寺市・小金井市
11 ブロック	西東京市・東久留米市・清瀬市・東村山市・東大和市・武蔵村山市

※ 参加チーム数や会場の有無によっては、他のブロックで参加したり、複数のブロックを統合したりしてリーグを組む場合もある。

- ③ ブロックリーダーは各リーグの大会日程を調整し、試合日程を組み、参加チームに連絡する。リーグ内のチーム同士で3試合は保証する。都合により4試合実施する場合もある。リーグ内総当たり戦ではない。
- ④ T・Oと審判は帯同で行うこととする。
- ⑤ 試合日程に従い大会を進行する。試合結果はブロックリーダーが集約し全日程終了後に東京都バスケットボール協会U15部会へ報告する。

【各手順の問い合わせ先】

手順	問い合わせ先	連絡方法
①②	東京都バスケットボール協会 U15 部会	tokyo_u15@tokyobasketball.jp
③④⑤	ブロックリーダー	5月下旬から6月上旬に参加チームにブロックリーダーより連絡が入るので、そこで確認する。

9 その他

- (1) 東京都バスケットボール協会ホームページや加盟チームへのメール配信を通じて今大会を周知する。
- (2) ブロックリーダーは東京都バスケットボール協会 U15 部会より指名し依頼する。
- (3) ブロックリーダー連絡会を事前に実施する。
- (4) 事前申込で会場の調整をする。参加チームはできる限り会場の提供にご協力ください。
- (5) 事前申込で試合日程の調整をする。原則、希望した期間の日程考慮はしない。ただし、「学校行事や学校の都合により選手が集まらない場合」「他の公式戦と日程が重なる場合」いずれかの場合は考慮して試合日程を組むこととする